

## 分析機器部門講習会シリーズ

イメージングサイトメーター (IN Cell Analyzer)  
の紹介とデモンストレーション

イメージングサイトメーター (IN Cell Analyzer 6000) は接着細胞・組織切片であっても、乖離・分散させることなく測定解析を行うことができ、細胞の形態変化、分子局在の測定などフローサイトメーターでは得られない情報を取得することができます。

本セミナーでは、装置の特徴と様々な実験例の紹介をします。

また、実機のデモをセミナー後から 11 月 22 日まで行います。

日 時 : セミナー 平成 25 年 11 月 20 日 (水) 10:00~11:30  
デモ 11 月 20 日 (水) ~ 11 月 22 日 (金)

セミナー内容 : IN Cell Analyzer 6000 の特徴とアプリケーションの紹介

場 所 : セミナー : 医系研究棟 2 号館 2 階 共通ゼミ室  
デモ : 医系研究棟 2 号館 1 階 共通ゼミ室

定 員 : セミナー : 15 名  
デモ : 詳細、問い合わせ、申込みは GE ヘルスケア・ジャパンの  
脇さん (takuma.waki@ge.com) まで連絡して下さい。

申込期間 : 平成 25 年 11 月 18 日 (月) 正午まで

申込方法 : 電子メールで、「講習会名 (IN Cell 6000)」、「所属講座」、  
「氏名」、「内線番号」、を明記の上、  
ikuyo@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

## お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 水口 幾久代 (内線: 2404、Email: ikuyo@med.nagoya-u.ac.jp)

※Web でも講習会情報を掲載しています (<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)



## IN Cell Analyzer 6000 を用いたイメージングサイトメトリー

イメージングサイトメーターは、接着細胞・組織切片であっても、乖離、分散させることなく測定解析を行うことができ、浮遊細胞の解析を得意とするフローサイトメーターと補完しあう技術として注目されています。数値と細胞画像の相互からデータを確認でき、また細胞の形態変化、分子局在の測定などフローサイトメーターでは得られない情報を取得することができます。このたびは、イメージングサイトメーターIN Cell Analyzer 6000を用いた様々な実験例のご紹介並びに実機を用いたデモンストレーションをご覧になっていただきます。

**日時** 11月 20日 (水) 10:00~11:30  
**内容** アプリケーションのご紹介セミナーと実機デモンストレーション  
**場所** セミナー : 医系研究棟2号館2階 共通ゼミ室  
 デモンストレーション : 医系研究棟2号館1階 共通ゼミ室

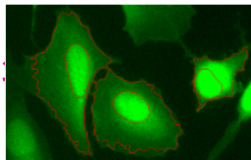
※20~22日まで、お客様ご自身のサンプルも承ることができます。  
 ご希望の方はGE営業担当までご連絡お願いいたします。

### 【IN Cell Analyzer 6000とは】

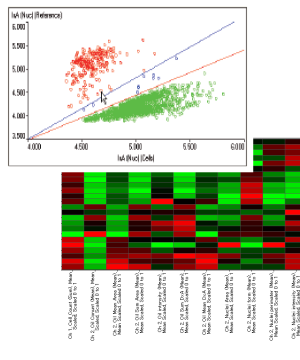
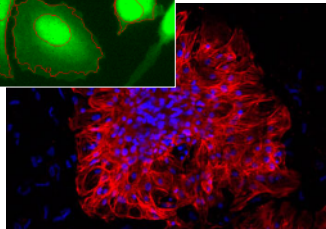
マイクロタイプレート (6~1536) やスライド (チャンバースライド含む) に用意したサンプルの違いを、蛍光イメージを取得し、ソフトウェアにより解析測定するHCAシステム/イメージングサイトメーターです。



シヨ  
析  
-Ca<sup>2+</sup> / NF- $\kappa$ B



神経突起伸長



[cells + sensors]

[images + data]

[information + knowledge]

### 【IN Cell Analyzer 6000の特長】

- ・ 共焦点/非共焦点を選択することができ、培養細胞から、コロニー、組織切片まで様々なサンプルの解析に対応
- ・ 4色レーザー光源 + 低ノイズsCMOSカメラ搭載
- ・ ライブイメージング (CO<sub>2</sub>、温度コントロール) に対応
- ・ 試薬分注システムを搭載しており、応答の早いイベントの測定も可能。



お問合せ : GEヘルスケア・ジャパン株式会社  
 ライフサイエンス統括本部  
 営業担当 脇  
 06-7670-3484  
[takuma.waki@ge.com](mailto:takuma.waki@ge.com)